

①題：「失われたものを尋ね求める」(27分)

190330

説教者 : 柴田俊生

聖書朗読 : ヨハネによる福音書 10:11

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト『キリストへの道』165頁

「道に迷った魂がただ一人であったとしてもキリストは、その人のためにおなくなりになられたはずであった。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 128番

終わりの讃美歌 : 希望の賛美歌 339番

②題：「教会はキリストの体」(34分)

190511

説教者 : 浦島靖成

聖書朗読 : エフェソ 1:15-23

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト『希望への光』1945頁

「世には宗教を頭だけで受け入れ、敬虔の形だけを受け入れて、心の清められていない人が多くあります。……これは、神とあなたとの魂との間で解決されるべき問題、永遠に決定すべき問題です。ただ、そうあればよいと望んでいるだけで、それ以上何もしないならば滅びるよりほかにありません。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 8番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 272番

③題：「大いなる任命」(32分)

190525

説教者 : 伊藤裕史

聖書朗読 : 使徒言行録 1:7,8

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト『希望への光』1366頁

「弟子たちはキリストのみ名によって、働きを進めて行かなければならない。彼らの言葉や行動はみ名にしっかり結びつけられていて、生き生きした力を持ち、それによって罪人たちが救われるのでなければならない。彼らの信仰は、憐れみと力の源であられる方に集中する。そのみ名によって彼らはみ父に嘆願し、答えをいただくのであった。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 90番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 237番

◆お知らせ

アドベンチストメディアセンターホームページ (<http://www.adventistmedia.jp/video/worship/>)
に礼拝プログラムのファイルを公開しております。週報の作成などご利用ください。